



「お互いを大切にするコミュニケーション」

(すみだ共生社会推進センター出前講座)

道徳

学級活動

コミュニケーション

「好きだから ～ は当然」「束縛したくなるのはあたりまえ」「あの人がそんなことをするなんて、信じられない」「あなたにも直すべきところがある」「ガマンすれば済むこと」・・・身近にあふれるこんな何気ない言葉から、暴力の二次被害を生み出すこともあります。

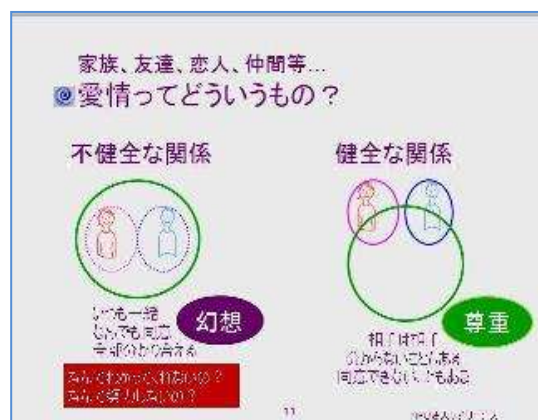
また、「暴力」は遠くにあるものではなく、相手をコントロールしたいという思いが、その手段として、あらゆる形に姿を変えて親密な関係の中にも入り込んできます。相手も自分も大切にするコミュニケーションについて正しい知識を身に付け、尊重のある人間関係を学ぶ授業です。

- (1)ねらい
- ① デートDVを含むDVをはじめとした、あらゆる暴力の原因としくみを正しく学んで理解し、自分が被害者にも加害者にもならないための知識を身につける。
 - ② 「尊重」のある会話のロールプレイング等を通して、自分も相手も大切にするコミュニケーションの方法を学ぶ。

(2)対象 ・小学5年～中学3年生

(3)講師 NPO法人レジリエンス
派遣講師

(4)形式 ・所要時間 1単位時間 (土曜授業可)
・パワーポイントの投影資料を利用し教室等で行います。



- (5)内容
- ・「デートDV」は身近な問題、他人事にしないことが大切です。
 - ・暴力を振るわれる方も悪い、束縛は愛情の証?いいえ、違います。暴力のことを正しく理解しましょう。
 - ・こんなとき、どう言う?こんな言い方なら自分も相手も尊重できます。ロールプレイングによる「尊重」のあるコミュニケーション体験。
 - ・イライラしたら深呼吸、自分の心を見つめてみよう。怒りへの対処方法の紹介。
 - ・傷つきから立ち直る力、再び自分を取り戻す力を人間は持っています。
 - ・自分が、お友だちが被害にあったら?必ず大人に相談しよう。相談窓口の紹介等。

(6)費用 「無料」
・事後に「アンケート」を送っていただきますようお願いします。

(7)申込み 実施日3ヶ月位前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から
日程を含む詳細の打ち合わせは、すみだ共生社会推進センターと学校の担当者で行って

ください。